

令和7年度 自己評価結果公表シート

学校法人 阪口学園 美鳩幼稚園

1、本園の教育目標

教育方針「清く・明るく・たくましく」

- ◎基本的生活習慣や道徳心を育てる
- ◎思考力、創造性や豊かな情操を培う
- ◎知・情・体 三位一体の総合教育を行う

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

社会的ニーズの変化により、未就園児の保護者に対する子育て支援の充実が求められている。また、教職員の新規雇用も難しくなっている。このような現状に合わせて、さらなる保護者支援の実施や、教職員の勤務環境改善について昨年度に引き続き検討を深めていく。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
子育て支援の充実	本園退職後、地域での子育て支援活動に長年取り組んできた元教員を、非常勤職員として迎え、子育て中の保護者が気軽に参加し、悩みの相談や交流できる場を定期的に設けた。
保育内容発信の強化	今年度も、Instagram や Facebook で「今日の1枚」として毎日発信した。また、新たに教職員がどのような準備、活動をして保育に取り組んでいるかを発信する Instagram アカウントを設けた。こちらも閲覧数は多く、園の日常活動を理解できると、おおむね好評であった。
勤務環境の改善	土曜休園日の一部を、月2日自由登園日として開園していたが、利用者の減少もあり、職員の勤務環境の改善(休日増)を意図して、11月より廃止した。あわせて、本園退職の元教職員を新たにパートタイムで雇用し、保育補助に携わってもらった。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

教職員の新規雇用が難しくなっている中、保護者支援や、日々の保育活動の補助にあたる職員として、本園での勤務経験がある元教員を非常勤職員として雇用した。それぞれが自身の子育て経験があり、子育てアドバイスなど、保護者からも信頼されているように感じられた。これまでの専任以外での雇用形態について、どのように導入できるか、さらに検討していく必要がある。情報発信については、一定の閲覧数はあるが、保護者だけでなく、閲覧を期待する未就園児の保護者や就職活動中の学生がどのように SNS を活用しているのか、例えばハッシュタグの選択など、さらなる検討が必要である。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保育内容の精選と情報発信	日々の活動内容について、本園ならではの活動を、ねらいや目標を含めて、保護者へ情報発信していく。
勤務環境の改善	教職員が分担する業務を非常勤職員と連携するなど、負担軽減についてさらに検討する。